

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 11 月 25 日(2022.11.25)

【公開番号】特開 2022-171748(P2022-171748A)  
【公開日】令和 4 年 11 月 11 日(2022.11.11)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-208  
【出願番号】特願 2022-141012(P2022-141012)  
【国際特許分類】

A 6 1 L 9/14(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 L 9/14

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 11 月 16 日(2022.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トイレ用消臭成分を含む原液と、  
噴射剤とを含むエアゾール組成物を含み、

前記原液と前記噴射剤との配合割合(体積比)は、20/80~80/20であり、  
前記消臭成分は、エアゾール組成物中、0.5w/v%以上含まれ、

1 回あたりの噴射量が 0.2~0.4mL であり、

噴口から水平距離 50cm 離れ、70cm 下方に落下する消臭成分量は、噴射した消臭成分量に対して 0.17~2.25 質量%である、定量噴射型エアゾール製品。

【請求項 2】

30

トイレ用消臭成分をエアゾール組成物中 0.5w/v% 以上となるよう含む原液と、  
噴射剤とを、

前記原液と前記噴射剤との配合割合(体積比)が 20/80~80/20 となるよう含むエアゾール組成物を、

1 回あたりの噴射量が 0.2~0.4mL となり、かつ、

噴口から水平距離 50cm 離れ、70cm 下方に落下する消臭成分量が、噴射した消臭成分量に対して 0.17~2.25 質量%となるよう噴射する、定量噴射型エアゾール製品を用いた消臭方法。

40